

■ 県内分布

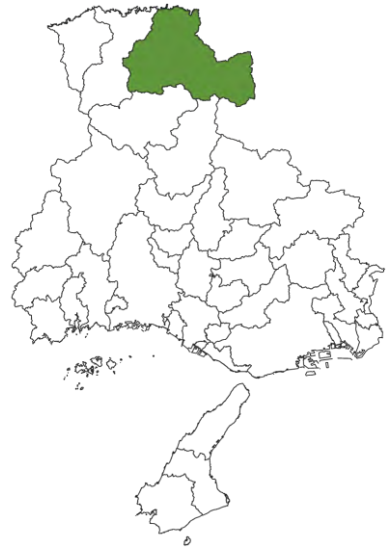
豊岡市

■ 国内分布

北海道、本州、九州のおもに日本海側

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	○
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

京都大学に豊岡市竹野町で1949年に採集された標本が収められているが、その後生育は確認されていない。

■ 保護上の留意点

ー

■ 種の概要

海岸砂地に生える多年草。全体に白色の軟毛がやや密生する。太い根茎に7-11枚の葉を束生する。葉は長楕円形または倒長卵形で、先はややとがり、基部はしだいに狭くなって短い柄となり、柄とともに長さ5-11cmになり、幅2-4cm、縁には不明瞭な少数の歯牙がある。5-8月、高さ15-30cmの花茎を1-7本伸ばし、穂状花序に密に多数の白色の花をつける。苞は卵状長楕円形で、長さ2mm、先は円く、無毛。萼片は卵状楕円形で長さ2-2.5mm、先は円く、縁はやや乾いた膜質で無毛。花冠は長さ約3mm。